

# 令和元年度杉並区事務事業評価表(1)

(00410)

事務事業名称 水辺環境の整備			款 05	項 03	目 03	事業 002	整理番号 428				
現担当課名 土木計画課		係名 施設整備グループ			連絡先電話番号 3425	昨年度整理番号 438					
上位施策No・施策名 08 水とみどりのネットワークの形成						予算事業区分 投資事業					
事務事業の概要	事業開始	平成13年度	実行計画事業 目標 03 施策 08 計画事業 01			主要事業(区政経営報告書掲載事業)					
	平成30年度担当課名	土木計画課				事業評価区分 一般					
	対象	区内3河川(神田川・善福寺川・妙正寺川)の流域住民・一般利用者			根拠法令等 (1) (2)	河川法 特別区における東京都の事務処理の特例に関する条例第2条表78					
	事業の目的・目標(対象をどのような状態にしたいのか)	河川を健全な状態に保つよう、河川管理施設の調査・補修等を適切に行い、区民が安心して暮らせる治水安全性を確保する。 自然環境に配慮した河川維持管理や、住民等との連携・意識啓発を進め、潤いと安らぎのある水辺環境の再生・創出を図る。			活動指標 指標名(1) 指標説明 指標名(2)	水鳥一斉調査(20年度からの累計) 善福寺川に関する普及啓発活動(20年度からの累計)					
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手段)	老朽化した河川管理施設(護岸・河床・河川管理用通路等)の点検調査や補修工事を行う。 善福寺川「水鳥の棲む水辺」創出事業行動方針に沿い、区民参加型の啓発イベントの実施、環境活動の支援などを行う。 都施行の河川事業に際して協議・調整を行い、自然環境や景観に配慮した整備を連携して進める。			成果指標 指標名(1) 指標説明 指標名(2) 指標説明	みどりや水(河川等)とのふれあいを実感している区民の割合 区民意向調査による					
区分		単位	平成28年度	平成29年度		平成30年度		令和元年度	平成30年度		
			実績	計画	実績	計画(目標値)	実績	計画	対計画比(%)		
指標	活動指標(1)	1	回	9	10	10	11	11	12	100.0	
	活動指標(2)	2	回	9	10	10	11	11	12	100.0	
	成果指標(1)	3	%	75.5	80	74.6	80	74.7	80	93.4	
	成果指標(2)	4									
総事業費・コスト把握	事業費	5	千円	13,040	91,225	86,557	41,005	6,986	1,772	平成30年度 予算執行率(%) 17.0	
	(内)投資的経費等	6	千円	13,040	91,225	86,557	41,005	6,986	1,772	特記事項 「善福寺川河川管理用通路補修工事」では、契約が不調となったため、工事費の全て31,653千円を翌年度へ繰越しています。そのため、執行率が低くなっています。	
	(内)委託費	7	千円	12,516	90,355	85,903	40,140	6,518	1,205		
	職員数	常勤職員数	8	人	1.88	2.07	1.70	1.77	1.91		1.19
		再任用職員数	9	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.35
		非常勤職員数	10	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00
	人件費	常勤職員分	11	千円	16,097	17,723	14,605	15,206	16,094		10,027
		再任用職員分	12	千円	0	0	0	0	0		1,552
		非常勤職員分	13	千円	0	0	0	0	0		0
	総事業費(5+11+12+13)	14	千円	29,137	108,948	101,162	56,211	23,080	13,351		
	単位当たりコスト((14-6)÷1)	15	円	1,788,556	1,772,300	1,460,500	1,382,364	1,463,091	964,917		
	財源	受益者負担分	16	千円	0	0	0	0	0		0
		国からの補助金等	17	千円	0	0	0	0	0		0
		都からの補助金等	18	千円	3,888	2,895	2,592	0	0		0
その他の補助金等		19	千円	0	0	0	0	0	0		
特定財源計(16+17+18+19)		20	千円	3,888	2,895	2,592	0	0	0		
差引:一般財源(14-20)		21	千円	25,249	106,053	98,570	56,211	23,080	13,351		
受益者負担比率(16÷14)	22	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			

# 令和元年度杉並区事務事業評価表（2）

				整理番号	428
平成30年度の事業実施状況	(1) 主な取組	内容	規模	単位	事業費(千円)
		妙正寺川護岸空洞調査委託	1	件	2,246
		水鳥の棲む水辺創出事業支援業務委託	1	件	443
		遅野井川親水施設開園式設営委託	1	件	692
		善福寺川河川管理用通路補修工事に伴う設計図書作成委託	1	件	3,132
		その他(水鳥一斉調査謝礼金の支出ほか)			473
(2) 事業実績	<p>妙正寺川の河川管理用通路の変状原因を探るため、平成29年度の左岸に引き続き、右岸で護岸空洞調査を行いました。また、善福寺川(春日橋～松見橋)では、管理用通路補修工事の調査・設計を行いました。</p> <p>善福寺川「水鳥の棲む水辺」創出関連では、水鳥一斉調査を実施したほか、これまでの取組や現在の活動などをパネル展示で紹介しました。また、善福寺川の源でもある善福寺公園内の水路では、平成29年度に親水施設を整備、芝生等の養生が完了したことから平成30年7月に開園式を行いました。</p>				
事業環境の変化と方向性	事業開始当初から現在までの変化	<p>区内河川は、法や都条例に基づき区が維持管理を担っています。これらは、昭和50年代までに都の第一次整備が完了、区が河川施設の維持修繕を行ってきました。この頃、下水道が整備されて水質改善が進み、川への区民意識が高まり、区は昭和61年から河川環境整備事業により緑化・修景化に取り組みました。全国的にも潤いある環境へのニーズは増大し、平成9年の河川法改正では「河川環境の整備と保全」が法の目的規定に加われました。平成17年の大水害で、都の第二次河川整備が本格化、治水安全性の確保とともに地域と協働による河川環境向上に努めた川づくりを基本理念とした神田川流域河川整備計画が策定され、善福寺川でも親水護岸が整備されました。区は、平成20年から善福寺川「水鳥の棲む水辺」創出事業により区民とともに水辺環境づくりに取り組んでいます。</p>			
	事業に対する意見(事業に対する期待・要望・苦情など)	<p>早急な水害対策、河川工事に反対、悪臭対策、除草・浚渫、野鳥の保護、猫の救助、魚の死骸、物を落とした、地盤沈下対策、緑化及び樹木管理、ランニング用の距離標示、休憩施設、河川利用のマナーなど河川に関する要望は多種多様ですが、河川はそれだけ区民生活に身近な存在であるといえます。</p> <p>河川に対して治水対策への要望が数多く寄せられる一方で、水と緑の空間は区民に潤いや安らぎを与え、多様な動植物の生息・生育・繁殖環境を形成するものとして、人々のニーズは変化しており、積極的に区の事業にもかかわっていきたいとする区民意識も高まっています。これらを考慮しつつ、水辺を取り巻く良好な環境づくりを積極的に推進することが、区に期待されています。</p>			
	今後(3～5年)の予測と方向性	<p>水辺は貴重な水と緑の空間として区民に潤いや安らぎを与えるとともに、まちの景観形成や余暇の有効活用等において、重要な役割を果たしています。特に近年では、まちづくりの観点から周辺の公共施設を取り込んだ、一体的な水辺環境整備が社会的な要請となりつつあり、水辺に対する区民の関心は高まっています。</p> <p>今後も引き続き、東京都の河川事業との連携を図り、区民との協働により水辺環境の整備を進めることが必要です。</p>			
評価と課題	<p>区内の3河川において東京都と連携した河川整備を進めるとともに、近隣小学校参加による善福寺川の水鳥一斉調査により、区民意向調査の「みどりや水(河川等)とのふれあいを実感している区民の割合」は70%を超えるなど、水辺環境についての区民の関心は高い傾向が続いています。</p> <p>また、平成29年度に完成した善福寺公園内水路の親水施設については、区民団体との協働により適正な管理に努めていきます。</p>				
翌年度の方針	翌年度予算の方向性(見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持		
		II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し(改善)・実施主体の見直し		
	翌年度予算の方向性の理由・内容	<p>水辺環境の整備については、水鳥一斉調査などにより、環境への関心を高め意識啓発を図るとともに、東京都をはじめとした関係機関との連携により、自然に配慮した護岸の整備に引き続き取り組みます。また、河川管理施設の治水安全性や親水施設等の利用安全の確保のため、必要な現状調査や補修を行うなど、適切な維持管理に取り組んでいきます。</p> <p>これを踏まえ、翌年度は引き続き水鳥一斉調査を実施、また、護岸や転落防止柵等の適切な維持管理のため調査・検討を行います。</p>			

# 令和元年度杉並区事務事業評価表(1)

(00423)

事務事業名称		公園の維持管理			款	05	項	04	目	01	事業	001	整理番号	441	
現担当課名		みどり公園課		係名	公園整備係			連絡先電話番号	3583		昨年度整理番号	451			
上位施策No・施策名										08 水とみどりのネットワークの形成		予算事業区分	既定事業		
事務事業の概要	事業開始														
	平成30年度担当課名	みどり公園課										事業評価区分	施設維持管理		
	対象	区立公園328園 公園利用者			根拠法令等	(1) 都市公園法 (2) 杉並区立公園条例									
	事業の目的・目標(対象をどのような状態にしたいのか)	区民が安全で快適に利用できる公園にする。			活動指標	指標名(1) 区立公園管理面積 指標名(2) 区民要望件数									
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手段)	施設の保守点検・補修、園地清掃、樹木管理等の公園維持管理を行う。			成果指標	指標名(1) 指標名(2)									
区分		単位	平成28年度	平成29年度		平成30年度		令和元年度	平成30年度						
			実績	計画	実績	計画(目標値)	実績	計画	対計画比(%)						
指標	活動指標(1)	1	m <sup>2</sup>	649,821	651,260	650,162	653,494	649,661	655,534	99.4					
	活動指標(2)	2	件	868	0	894	0	794	0	0.0					
	成果指標(1)	3													
	成果指標(2)	4													
総事業費・コスト把握	事業費	5	千円	873,515	960,665	934,938	1,071,853	1,046,732	1,135,403	平成30年度 予算執行率(%)	97.7				
	(内)投資的経費等	6	千円	37,623	41,815	41,809	39,127	40,137	47,877	特記事項					
	(内)委託費	7	千円	778,562	854,056	842,563	968,392	950,371	1,038,275						
	職員数	常勤職員数	8	人	13.19	12.70	13.34	11.15	14.32	13.10					
		再任用職員数	9	人	29.53	21.70	21.73	20.80	20.80	16.23					
		非常勤職員数	10	人	15.02	18.27	18.48	17.40	20.04	17.21					
	人件費	常勤職員分	11	千円	112,933	108,737	114,604	95,790	120,660	110,381					
		再任用職員分	12	千円	129,637	95,263	96,220	92,102	92,227	71,964					
		非常勤職員分	13	千円	44,624	54,280	54,405	51,226	61,904	53,162					
	総事業費(5+11+12+13)	14	千円	1,160,709	1,218,945	1,200,167	1,310,971	1,321,523	1,370,910						
	単位当たりコスト((14-6)÷1)	15	円	1,728	1,807	1,782	1,946	1,972	2,018						
	財源	受益者負担分	16	千円	18,411	17,930	17,941	21,358	20,995	24,876					
		国からの補助金等	17	千円	0	0	0	0	0	0					
		都からの補助金等	18	千円	0	0	5,107	0	0	0					
その他の補助金等		19	千円	0	0	0	0	0	0						
特定財源計(16+17+18+19)		20	千円	18,411	17,930	23,048	21,358	20,995	24,876						
差引:一般財源(14-20)		21	千円	1,142,298	1,201,015	1,177,119	1,289,613	1,300,528	1,346,034						
受益者負担比率(16÷14)	22	%	1.6	1.5	1.5	1.6	1.6	1.8							

# 令和元年度杉並区事務事業評価表（２）

				整理番号	441	
平成30年度の事業実施状況	(1) 主な取組	内 容		規模	単位	事業費（千円）
		園地清掃業務委託		309	所	220,218
		樹木、花壇、除草等管理委託		322	所	209,728
		大規模公園等の管理運営委託		15	所	182,591
		成田西ふれあい農業公園井戸設置工事		1	所	6,264
	その他（その他の園地維持管理費ほか）		427,931			
(2) 事業実績	平成30年度は園灯の補修や老朽化した公園施設の撤去を行い、公園利用者の安全性と利便性の向上に努めました。					
事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化					
	事業に対する意見（事業に対する期待・要望・苦情など）					
	今後の予測					
評価と課題	老朽化が進む公園施設の安全性を確保するため、公園の遊具については健全度調査を基に、長寿命化計画に基づき更新もしくは撤去等を行い、財政負担の平準化並びに公園施設の適正な管理と安全性の確保を行っていきます。					
中長期的な改善・見直しの方向	今後の方向性（見直しの視点）	I 事業コストの方向性				
		II 事業の改善の方向性				
今後の進め方						

# 令和元年度杉並区事務事業評価表(1)

(00425)

事務事業名称		遊び場の維持管理			款	05	項	04	目	01	事業	002	整理番号	442	
現担当課名		みどり公園課		係名	公園整備係			連絡先電話番号	3583		昨年度整理番号	453			
上位施策No・施策名										08 水とみどりのネットワークの形成		予算事業区分	既定事業		
事務事業の概要	事業開始	昭和46年度													
	平成30年度担当課名	みどり公園課					事業評価区分	施設維持管理							
	対象	区立遊び場(18箇所) 遊び場利用者			根拠法令等	(1)		杉並区遊び場等の設置及び管理に関する要綱							
						(2)		先行取得用地の活用と管理について							
	事業の目的・目標(対象をどのような状態にしたいのか)	区民が安全で快適に利用できる遊び場にする。			活動指標	指標名(1)		遊び場管理面積							
					指標説明		区民要望件数								
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手段)			指標名(2)	指標説明										
	公園の先行取得用地や他の公共団体、地主の好意による提供用地を活用した遊び場の整備を行う。施設の保守点検・補修、園地清掃、樹木管理等の遊び場維持管理を行う。			成果指標	指標名(1)										
					指標説明										
					指標名(2)										
					指標説明										
区分	単位	平成28年度	平成29年度		平成30年度		令和元年度	平成30年度							
		実績	計画	実績	計画(目標値)	実績				計画	対計画比(%)				
指標	活動指標(1)	1	m <sup>2</sup>	45,413	45,828	45,704	45,704	44,793	45,388	98.0					
	活動指標(2)	2	件	36	0	57	0	37	0	0.0					
	成果指標(1)	3													
	成果指標(2)	4													
総事業費・コスト把握	事業費	5	千円	150,833	61,107	54,041	54,141	50,469	55,083	平成30年度 予算執行率(%)	93.2				
	(内)投資的経費等	6	千円	99,089	1,700	1,363	1,700	1,751	4,486	特記事項					
	(内)委託費	7	千円	145,820	55,741	49,583	49,490	46,328	52,979						
	職員数	常勤職員数	8	人	4.05	2.95	3.05	2.85	2.98	2.50					
		再任用職員数	9	人	0.50	0.40	0.40	0.50	0.50	0.28					
		非常勤職員数	10	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.58					
	人件費	常勤職員分	11	千円	34,676	25,258	26,203	24,484	25,109	21,065					
		再任用職員分	12	千円	2,195	1,756	1,771	2,214	2,217	1,242					
		非常勤職員分	13	千円	0	0	0	0	0	1,792					
	総事業費(5+11+12+13)	14	千円	187,704	88,121	82,015	80,839	77,795	79,182						
	単位当たりコスト((14-6)÷1)	15	円	1,951	1,886	1,765	1,732	1,698	1,646						
	財源	受益者負担分	16	千円	0	0	0	0	0	0					
		国からの補助金等	17	千円	0	0	0	0	0	0					
		都からの補助金等	18	千円	0	0	0	0	0	0					
その他の補助金等		19	千円	0	0	0	0	0	0						
特定財源計(16+17+18+19)		20	千円	0	0	0	0	0	0						
差引:一般財源(14-20)		21	千円	187,704	88,121	82,015	80,839	77,795	79,182						
受益者負担比率(16÷14)	22	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0							

# 令和元年度杉並区事務事業評価表（２）

整理番号 442

平成30年度の事業実施状況	内 容	規模	単位	事業費（千円）
(1) 主な取組	(仮称) 荻外荘公園（遊び場108番）の清掃、除草、管理委託等			20,095
	遊び場110番の清掃、除草、管理委託等			5,841
	他の遊び場の樹木管理、除草等			7,215
	他の遊び場の清掃業務委託			4,191
	その他（他の遊び場の管理運営費、維持補修費ほか）			13,127
(2) 事業実績	遊び場111番（910.20㎡）は廃止となりました。			

事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化	
	事業に対する意見（事業に対する期待・要望・苦情など）	
	今後の予測	
評価と課題	遊び場は区立公園が不足している地域の補完的役割を担っており、計画的な確保は困難となりますが、貴重なオープンスペースとして有効利用していきます。	

中長期的な改善・見直しの方向	今後の方向性（見直しの視点）	I 事業コストの方向性	
		II 事業の改善の方向性	
	今後の進め方		

# 令和元年度杉並区事務事業評価表（１）

（ 00426 ）

事務事業名称		公園等の整備				款	05	項	04	目	01	事業	003	整理番号	443		
現担当課名		みどり公園課		係名		公園整備係		連絡先電話番号		3583		昨年度整理番号		454			
上位施策No・施策名										08 水とみどりのネットワークの形成		予算事業区分				投資事業	
事務事業の概要	事業開始	平成24年度	実行計画事業		目標	03	施策	08	計画事業	07	09	10	主要事業（区政経営報告書掲載事業）				
	平成30年度担当課名	みどり公園課										事業評価区分		一般			
	対象	区立公園 公園利用者			根拠法令等		(1)		都市公園法		(2)		地方自治法第281条				
	事業の目的・目標（対象をどのような状態にしたいのか）	公園の整備により、区民がみどりの中で憩い、ふれあうことができる。また、地域の防災性が向上して区民が安全・安心に生活できる。			活動指標		指標名（1）		当該年度に新設、拡張整備した公園数		指標名（2）		当該年度に整備した公園面積				
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手段）	公園の新設及び拡張整備を行う。区民一人当たりの都・区立公園面積5㎡を目標に公園を整備する。			成果指標		指標名（1）		区民一人当たりの都区立公園面積		指標名（2）		公園・緑地等面積÷人口 区立公園の面積				
区分		単位	平成28年度	平成29年度		平成30年度		令和元年度	平成30年度								
			実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比(%)								
指標	活動指標（1）	1	園	3	2	2	3	3	1	100.0							
	活動指標（2）	2	㎡	34,573	1,439	1,433	2,240	2,239	5,873	100.0							
	成果指標（1）	3	㎡/人	2.08	2.12	2.07	2.15	2.07	2.08	96.3							
	成果指標（2）	4	㎡	649,821	651,260	650,162	653,494	649,661	655,534	99.4							
総事業費・コスト把握	事業費	5	千円	1,414,028	2,972,118	2,932,736	654,162	646,568	4,148,559	平成30年度 予算執行率(%)	98.8						
	(内) 投資的経費等	6	千円	926,292	2,872,876	2,846,898	524,479	520,739	4,027,617	特記事項							
	(内) 委託費	7	千円	829,943	243,258	211,783	171,728	165,866	484,509	荻窪つどい公園（1092.63㎡）、高井戸東ひだまり緑地（164.89㎡）、馬橋ほんむら（615.74㎡）、下高井戸なごみ（1137.18㎡）追加。定塚橋公園（486.52㎡）増加。阿佐谷けやき（3998.39㎡）、遊び場111番（910.40㎡）廃止。							
	職員数	常勤職員数	8	人	7.33	6.80	7.42	7.90	8.10	7.20							
		再任用職員数	9	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.72							
		非常勤職員数	10	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00							
	人件費	常勤職員分	11	千円	62,759	58,222	63,745	67,869	68,251	60,667							
		再任用職員分	12	千円	0	0	0	0	0	3,192							
		非常勤職員分	13	千円	0	0	0	0	0	0							
	総事業費 (5+11+12+13)	14	千円	1,476,787	3,030,340	2,996,481	722,031	714,819	4,212,418								
	単位当たりコスト (14÷6)÷1	15	円	183,498,333	78,732,000	74,791,500	65,850,667	64,693,333	184,801,000								
	財源	受益者負担分	16	千円	0	0	0	0	0	0							
		国からの補助金等	17	千円	194,900	785,955	368,624	68,700	22,900	2,919,350							
		都からの補助金等	18	千円	1,100	1,477	1,812	0	0	0							
その他の補助金等		19	千円	0	0	0	0	0	0								
特定財源計 (16+17+18+19)		20	千円	196,000	787,432	370,436	68,700	22,900	2,919,350								
差引：一般財源 (14-20)		21	千円	1,280,787	2,242,908	2,626,045	653,331	691,919	1,293,068								
受益者負担比率 (16÷14)	22	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0									

# 令和元年度杉並区事務事業評価表（2）

			整理番号	443	
平成30年度の事業実施状況	(1) 主な取組	内 容	規模	単位	事業費（千円）
		下高井戸なごみ公園整備工事			
		定塚橋公園拡張整備工事			7,722
		荻外荘移築建物解体保管工事			51,938
		下高井戸なごみ公園用地買収			415,603
		その他（荻外荘移築部分補償費ほか）			131,547
	(2) 事業実績	下高井戸四丁目において保育園の仮園舎として活用してきた用地を取得し、下高井戸なごみ公園（1137.18㎡）の整備を行いました。高円寺南三丁目では馬橋ほんむら公園（615.74㎡）の整備を行いました。さらに定塚橋公園拡張整備工事（486.52㎡）を行いました。			
事業環境の変化と方向性	事業開始当初から現在までの変化	<p>用地取得に多大な経費がかかるようになっていきます。みどりを残すこと、また地域の防災機能を向上させるため、公園として整備して欲しいという機運が高まっています。</p> <p>平成28年度下高井戸おおぞら公園が整備されたことにより、方南和泉地区に地域公園が整備され、杉並区7地域全てに地域公園が整備されました。</p> <p>（仮称）荻外荘公園は、国の史跡に指定されたことにより、復原整備に区民の期待が高まっています。</p>			
	事業に対する意見（事業に対する期待・要望・苦情など）	<p>貴重なみどりや広いスペースを持つ民有地等を公園として整備してほしいという要望があります。公園にかまどベンチやマンホールトイレなどの防災機能を求める声があります。</p> <p>高齢の利用者からは健康遊具等の設置要望があります。</p> <p>また、子供たちが安全に安心して利用できる公園を求める声が増えてきています。</p>			
	今後（3～5年）の予測と方向性	<p>区民の防災意識の向上に伴い、公園に防災機能を求める声があります。オープンスペースの重要性が認識され、貴重なみどりやスペースを持つ民有地等を公園として整備していく必要があります。</p> <p>また公園は、乳幼児の貴重な遊び場として利用されている反面、高齢化により高齢者の利用も増えていきます。今後は、多世代の人たちが安全、安心して利用できる公園整備が求められると予測されます。</p>			
	評価と課題	<p>平成30年度に3公園を整備しました。今後は、柏の宮公園に隣接する拡張用地について、既存の樹林地を活用するとともに防災機能の向上を図るため、避難場所としての機能も果たすよう工事を進めていきます。</p> <p>また、馬橋公園については、隣接する拡張用地を取得し、地域における防災機能の向上を図るとともに、より地域に親しまれる公園となるよう、拡張整備に関する基本計画の策定を進めていきます。</p>			
翌年度の方針	翌年度予算の方向性（見直しの視点）	I 事業コストの方向性	現状維持		
		II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し（改善）		
	翌年度予算の方向性の理由・内容	<p>杉並区全体の防災性の向上や地域公園の防災機能の充実を図るため、既存公園の隣地や社宅、国有地、公共用地、生産緑地などの用地に注視して事業に取り組んでいくとともに、区民ニーズと時代の変化に対応した公園づくりにも取り組んでいきます。</p>			



# 令和元年度杉並区事務事業評価表（１）

（ 00427 ）

事務事業名称		公園のリニューアル			款	05	項	04	目	01	事業	004	整理番号	444		
現担当課名		みどり公園課		係名	公園整備係			連絡先電話番号	3583		昨年度整理番号	455				
上位施策No・施策名										08 水とみどりのネットワークの形成		予算事業区分			投資事業	
事務事業の概要	事業開始	平成24年度									主要事業（区政経営報告書掲載事業）					
	平成30年度担当課名	みどり公園課									事業評価区分				一般	
	対象	区立公園 公園利用者			根拠法令等	( 1 ) ( 2 )		都市公園法 地方自治法第281条								
	事業の目的・目標（対象をどのような状態にしたいのか）	公園のリニューアルにより、多世代が利用できる安全で快適な公園利用を図る。			活動指標	指標名（ 1 ） 指標名（ 2 ）		全面・部分改修公園数 公園施設を改修した公園数								
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手段）	既設公園の全面、或は部分改修を行い、魅力ある公園に再整備する。 老朽化した遊具などの施設を改修する。			成果指標	指標名（ 1 ） 指標名（ 2 ）		「公園や広場」が良いと思っている人の割合 区民意向調査による								
区分		単位	平成28年度	平成29年度		平成30年度		令和元年度	平成30年度							
			実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比(%)							
指標	活動指標（ 1 ）	1	園	4	3	3	0	0	0	0.0						
	活動指標（ 2 ）	2	園	0	0	0	16	14	44	87.5						
	成果指標（ 1 ）	3	%	79.8	80	79.8	80	78.9	80	98.6						
	成果指標（ 2 ）	4														
総事業費・コスト把握	事業費	5	千円	27,138	27,425	20,779	71,041	64,227	99,717	平成30年度 予算執行率(%)	90.4					
	（内）投資的経費等	6	千円	27,009	17,500	16,944	71,041	64,227	99,717	特記事項						
	（内）委託費	7	千円	27,009	32,286	22,580	70,902	64,125	98,797	平成30年度、活動指標 ( 2 )を追加し評価。						
	職員数	常勤職員数	8	人	1.80	1.80	2.00	2.90	3.26	3.10						
		再任用職員数	9	人	0.20	0.20	0.20	0.20	0.00	0.20						
		非常勤職員数	10	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00						
	人件費	常勤職員分	11	千円	15,412	15,412	17,182	24,914	27,469	26,121						
		再任用職員分	12	千円	878	878	886	886	0	887						
		非常勤職員分	13	千円	0	0	0	0	0	0						
	総事業費 (5+11+12+13)	14	千円	43,428	43,715	38,847	96,841	91,696	126,725							
	単位当たりコスト (14-6)÷1	15	円	4,104,750	8,738,333	7,301,000	0	0	0							
	財源	受益者負担分	16	千円	0	0	0	0	0	0						
		国からの補助金等	17	千円	0	0	0	0	0	23,374						
		都からの補助金等	18	千円	0	0	0	0	0	0						
その他の補助金等		19	千円	0	0	0	0	0	0							
特定財源計 (16+17+18+19)		20	千円	0	0	0	0	0	23,374							
差引：一般財源 (14-20)		21	千円	43,428	43,715	38,847	96,841	91,696	103,351							
受益者負担比率 (16÷14)	22	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0								

# 令和元年度杉並区事務事業評価表（２）

				整理番号	444
平成30年度の事業実施状況	(1) 主な取組	内 容	規模	単位	事業費（千円）
		公園施設長寿命化改修工事	10	か所	53,595
		玉川上水第三公園園路改修工事	1	か所	2,646
		永福中央公園球戯場部分改修工事	1	か所	1,944
		妙正寺公園噴水施設交換工事	1	か所	2,430
		その他（消耗品購入他）			3,612
(2) 事業実績	公園施設長寿命化改修工事では浜田山公園ほか9公園で老朽化した遊具を撤去・新設もしくは補修を行いました。その他玉川上水第三公園ではバリアフリーに対応するため園路を改修しました。また、老朽化により永福中央公園では球戯場の一部を、妙正寺公園では噴水施設を改修しました。天沼弁天池公園では井戸水の濁りを解消するため、濾過装置と排水設備を設置しました。				
事業環境の変化と方向性	事業開始当初から現在までの変化	現在300を越える区立公園のうち、約3分の1が1970年代に開園しており、球戯場や木製遊具などが老朽化してきています。公園周辺の宅地化が進み、球戯場などの騒音対策などの必要性が高まっています。少子高齢化により、公園利用者の対象が子供からお年寄りまで幅広くなっています。			
	事業に対する意見（事業に対する期待・要望・苦情など）	乳幼児から高齢者まで幅広い世代が利用できる遊具や施設を望む声が増えてきています。球戯場は、利用面での課題もありますが、利用者からは施設の継続を希望する声がかかります。老朽化した木製遊具の代わりに設置した複合遊具は、利用者も多く子供たちに人気があります。			
	今後（3～5年）の予測と方向性	園路、広場、便所等の公園施設のバリアフリー化が求められています。また、「都市緑地法の一部を改正する法律」の施行により、公園等が多面的な機能を発揮できるよう既存の公園施設を有効に活用することが求められています。			
	評価と課題	長寿命化計画に基づき老朽化した公園施設の撤去・更新や補修、バリアフリー化に伴い公園の園路改修工事を行いました。今後も老朽化した公園施設の撤去・更新、補修やバリアフリー化を計画的に進めていく必要があります。さらに、平成30年度に策定の基本方針に基づき、施設の再配置等による公園機能の見直しによって、多世代が利用できる魅力ある公園づくりを進めます。			
翌年度の方針	翌年度予算の方向性（見直しの視点）	I 事業コストの方向性	拡充		
		II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し（改善）		
	翌年度予算の方向性の理由・内容	現在、多くの公園施設が更新の時期を迎えています。中でも特に安全性が求められる遊具については健全度調査を基に、更新の優先度等を検討し対象施設の絞り込む長寿命化計画を策定しました。平成30年度からは、遊具の改修箇所を増やし、更新の優先度の高い施設から改修に取り組んでいきます。また既公園施設については、「杉並区多世代が利用できる公園づくり基本方針」に基づき、公園施設の再配置等による公園機能見直しを進めるとともに、区民ニーズと時代の変化に対応した魅力ある公園づくりを進めます。			

# 令和元年度杉並区事務事業評価表(1)

(00428)

事務事業名称		みどりを育てる					款	05	項	04	目	02	事業	001	整理番号	446
現担当課名		みどり公園課			係名	みどりの計画係			連絡先電話番号	3593		昨年度整理番号	457			
上位施策No・施策名										08 水とみどりのネットワークの形成		予算事業区分	既定事業			
事務事業の概要	事業開始	昭和48年度		実行計画事業	目標	03	施策	08	計画事業	03	02	05				
	平成30年度担当課名	みどり公園課										事業評価区分	一般			
	対象	带状のみどり空間を創出する活動主体、みどりに関心のある個人、屋敷林所有者、みどりの協定締結者、みどりのボランティアに関心のある人、農地の所有者、公園利用者、公園ボランティア団体				根拠法令等	(1)		杉並区みどりの条例、杉並区みどりの条例施行規則							
							(2)		すぎなみ公園育て組実施要綱							
	事業の目的・目標(対象をどのような状態にしたいのか)	地域緑化に関する普及啓発事業の推進を通して、区民等の緑化意識の醸成を図る。 地域住民ボランティアによる公園管理が増加する。				活動指標	指標名(1)		みどりの新聞の発行部数							
						指標説明		みどりの講座・イベントの開催数								
					指標名(2)											
					指標説明											
活動内容(事務事業の内容、やり方、手段)	緑化に関する印刷物の発行やみどりのボランティアの育成、みどりに関する講座の開催等を行う。公園ボランティア活動支援として公園内の管理活動にかかわる団体に対して必要な資材などを提供し活動の支援を行う。				成果指標	指標名(1)		緑被率(平成29年度調査)								
						指標説明		30年度の実績値はみどりの実態調査における29年度実績値(5年ごと)								
						指標名(2)		すぎなみ公園育て組組織率								
						指標説明		すぎなみ公園育て組÷公園数 一公園に複数団体が存在しても1として扱う。								
区分		単位	平成28年度	平成29年度		平成30年度		令和元年度	平成30年度							
			実績	計画	実績	計画(目標値)	実績	計画	対計画比(%)							
指標	活動指標(1)	1	部	35,000	35,000	35,000	35,000	35,000	100.0							
	活動指標(2)	2	回	4	4	4	4	4	100.0							
	成果指標(1)	3	%	22.17	23	21.77	23	21.77	94.7							
	成果指標(2)	4	%	13.60	100	14.80	100	15.10	15.1							
総事業費・コスト把握	事業費	5	千円	10,874	37,791	33,396	23,530	20,552	18,289	平成30年度予算執行率(%)	87.3					
	(内)投資的経費等	6	千円	0	0	0	0	0	0	特記事項						
	(内)委託費	7	千円	4,547	30,578	27,994	6,591	5,719	1,843	すぎなみ公園育て組、花咲かせ隊の事業が事務事業「公園事業」から「みどりを育てる」にはいり、区民のボランティア活動の3種類(みどりのボランティア杉並及び認定団体、すぎなみ公園育て組、花咲かせ隊)が揃いました。みどりのベルトづくりについては対象が小規模のため委託及び資材提供による執行残があり、全体の執行率が低くなっています。						
	職員数	常勤職員数	8	人	4.12	4.00	4.12	3.95	6.27							5.80
		再任用職員数	9	人	0.25	0.25	0.25	1.10	1.10							0.77
		非常勤職員数	10	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00							0.00
	人件費	常勤職員分	11	千円	35,275	34,248	35,395	33,934	52,831							48,871
		再任用職員分	12	千円	1,098	1,098	1,107	4,871	4,877							3,414
		非常勤職員分	13	千円	0	0	0	0	0							0
	総事業費(5+11+12+13)	14	千円	47,247	73,137	69,898	62,335	78,260	70,574							
	単位当たりコスト((14-6)÷1)	15	円	1,350	2,090	1,997	1,781	2,236	2,016							
	財源	受益者負担分	16	千円	109	120	105	116	134							116
		国からの補助金等	17	千円	0	0	0	0	0							0
		都からの補助金等	18	千円	967	0	0	0	0							0
その他の補助金等		19	千円	0	0	0	0	0	0							
特定財源計(16+17+18+19)		20	千円	1,076	120	105	116	134	116							
差引:一般財源(14-20)		21	千円	46,171	73,017	69,793	62,219	78,126	70,458							
受益者負担比率(16÷14)	22	%	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2								

# 令和元年度杉並区事務事業評価表（２）

				整理番号	446
平成30年度の事業実施状況	(1) 主な取組	内容	規模	単位	事業費(千円)
		花咲かせ隊公園花壇管理資材の給付	3	回	8,229
		緑化副読本(みどりとわたしたち)の発行	4,200	部	3,393
		みどりの相談所専門相談員報酬の支出	4	名	1,421
		みどりの新聞「みどりとひと」の発行	35,000	部	1,361
		その他(みどりのボランティア支援、みどりの講座の開催 ほか)			6,148
	(2) 事業実績	<p>緑化副読本(みどりとわたしたち)は平成29年度に行われた「杉並区みどりの実態調査」の結果を反映した内容を取り込み、5年に1回の全面改訂を行い、区立小学校の新5年生全員に配布しました。また、緑地保全方針では、みどりの支援隊とともに7月の屋敷林見学、9月の月見の会、1月のたき火体験等のイベントを実施し、農の風景の保全に理解を得ました。みどりのベルトづくりでは、高円寺、堀ノ内推進地区内の協定団体の支援をするほか、普及啓発のための講座を行い、事業のPRを行いました。</p>			
事業環境の変化と方向性	事業開始当初から現在までの変化	<p>区内の緑の状況は、緑被率が昭和47年より急激な宅地化等によって平成9年まで減少を続けましたが、平成14年以降、増加しています。平成29年度のみどりの実態調査の結果では、21.77%とわずかに減少しましたが、引き続き緑化計画等により緑被率の増加を目指します。 【緑被率推移】 24.02%(昭和47年度)、 21.56%(昭和52年度)、 20.84%(昭和57年度)、 19.90%(昭和62年度)、 18.97%(平成4年度)、 17.59%(平成9年度)、 20.91%(平成14年度)、 21.84%(平成19年度)、 22.17%(平成24年度)、 21.77%(平成29年度)</p>			
	事業に対する意見(事業に対する期待・要望・苦情など)	<p>みどりの講座や剪定講習会等を受けたいという要望が寄せられます。新緑などへは好意的な意見が多い反面、樹木の落ち葉や日照を遮って困るなど、適正管理への要望も多く寄せられています。花咲かせ隊、すぎなみ公園育て組については活動支援の内容で要望が増えています。</p>			
	今後(3~5年)の予測と方向性	<p>後世に残したい屋敷林や農地は徐々に減少していきます。特に区内の多くの生産緑地は令和4年(2022年)に生産緑地の指定から30年を迎え指定解除されるため、急速に宅地化される可能性があります。公園内で活動するすぎなみ公園育て組、花咲かせ隊やみどりのボランティアなど身近なみどりを育てる活動をする区民が増える一方で、活動をする区民の高齢化により、継続して活動される方の確保が難しくなり、団体の存続が維持できない等の課題も発生します。</p>			
	評価と課題	<p>花咲かせ隊や公園育て組、みどりのボランティア杉並などのボランティア活動により、公園の清掃や花壇の維持管理、いこいの森等の管理が確実に行われ、きれいで利用しやすい公園等を維持する欠かせない存在となっています。しかし、活動をする区民の高齢化により、活動をやめる団体もあり、団体数の減少が懸念されています。一方、農地については、区内の多くの生産緑地が指定後30年を迎える令和4年(2022年)以降特定生産緑地へ移行しない農地は宅地化され、農地の減少が危惧されます。東京都の緑確保の総合的な方針や杉並区緑地保全方針からも生産緑地の動向については重要で、保全の制度に乗せていく必要があります。</p>			
翌年度の方針	翌年度予算の方向性(見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持		
		II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し(改善)		
	翌年度予算の方向性の理由・内容	杉並区みどりの条例に基づき着実に緑被率の増加を目指します。			

# 令和元年度杉並区事務事業評価表(1)

(00429)

事務事業名称		みどりを創る				款	05	項	04	目	02	事業	002	整理番号	447		
現担当課名		みどり公園課		係名		みどりの事業係		連絡先電話番号		3595		昨年度整理番号		458			
上位施策No・施策名										08 水とみどりのネットワークの形成		予算事業区分		既定事業			
事業開始		昭和48年度		実行計画事業		目標		03		施策		08		計画事業		03	
平成30年度担当課名		みどり公園課										事業評価区分		一般			
対象		緑化の助成(個人、事業者)緑化計画(個人、事業者)公共施設の樹木管理(区立学校、区立施設)寄付樹木(個人、事業者)				根拠法令等		(1)		杉並区みどりの条例、杉並区みどりの条例施行規則							
								(2)		杉並区接道部緑化助成要綱							
事務事業の概要	事業の目的・目標(対象をどのような状態にしたいのか)				活動指標		接道部緑化助成延長										
	道路に接した部分を緑化したり、建物の屋上や壁をみどりで覆うことにより、安全でみどり豊かなまちなみ環境を創る。緑化計画書で一定基準のみどりを設けてもらうことで、まち全体の緑地を確保する。				指標名(1)												
					指標説明		緑化計画の受理件数										
活動内容(事務事業の内容、やり方、手段)		個人の建物の屋上・壁面に緑化をする時や、道路に接した部分に生けがきなどを作る時の費用の一部を助成する。区内で開発・建築行為等を行う業者と区民に緑化計画書を提出(接道部緑化、緑地の確保、高木中木低木の本数の確保)するよう義務付け指導する。				成果指標		接道部緑化助成率									
						指標名(1)		整備延長÷整備計画延長(350m)									
						指標名(2)		計画緑地面積達成率									
						指標説明		計画緑地面積÷基準緑地面積									
区分		単位	平成28年度	平成29年度		平成30年度		令和元年度	平成30年度								
			実績	計画	実績	計画(目標値)	実績	計画	対計画比(%)								
指標	活動指標(1)	1	m	119	350	215	350	162	350	46.3							
	活動指標(2)	2	件	1,811	1,800	1,811	1,800	1,847	1,800	102.6							
	成果指標(1)	3	%	34	100	61	100	46	100	46.0							
	成果指標(2)	4	%	123	100	131	100	111	100	111.0							
総事業費・コスト把握	事業費	5	千円	98,181	104,361	98,014	108,478	101,633	108,986	平成30年度予算執行率(%)	93.7						
	(内)投資的経費等	6	千円	0	0	0	0	0	0	特記事項							
	(内)委託費	7	千円	95,971	95,227	94,933	99,344	98,480	99,851								
	職員数	常勤職員数	8	人	5.76	5.50	5.63	5.40	5.44	4.90							
		再任用職員数	9	人	1.00	1.00	1.00	0.50	0.55	1.17							
		非常勤職員数	10	人	0.90	0.90	0.90	1.30	1.38	0.90							
	人件費	常勤職員分	11	千円	49,317	47,091	48,367	46,391	45,837	41,287							
		再任用職員分	12	千円	4,390	4,390	4,428	2,214	2,439	5,188							
		非常勤職員分	13	千円	2,674	2,674	2,650	3,827	4,263	2,780							
	総事業費(5+11+12+13)	14	千円	154,562	158,516	153,459	160,910	154,172	158,241								
	単位当たりコスト((14-6)÷1)	15	円	1,298,840	452,903	713,763	459,743	951,679	452,117								
	財源	受益者負担分	16	千円	0	0	0	0	0	0							
		国からの補助金等	17	千円	0	0	0	0	0	0							
		都からの補助金等	18	千円	0	0	0	0	0	0							
その他の補助金等		19	千円	0	0	0	0	0	0								
特定財源計(16+17+18+19)		20	千円	0	0	0	0	0	0								
差引:一般財源(14-20)		21	千円	154,562	158,516	153,459	160,910	154,172	158,241								
受益者負担比率(16÷14)	22	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0								

# 令和元年度杉並区事務事業評価表（２）

				整理番号	447
平成30年度の事業実施状況	(1) 主な取組	内容	規模	単位	事業費(千円)
		公共施設の樹木維持管理委託	229	件	95,780
		接道部緑化助成	18	件	2,098
		屋上・壁面緑化助成	49	m <sup>2</sup>	1,002
		緑化計画の指導・受理	1,847	所	135
		その他(苗木の育成委託・寄付樹木の受領・みどりのリサイクルほか)			2,618
	(2) 事業実績	1,847件の緑化計画を受理しました。内訳は、建築確認申請時の敷地面積200m <sup>2</sup> 以上が622件、200m <sup>2</sup> 未満が1,225件でした。受理した緑化計画による計画接道部緑化延長 4,088.8m、計画緑地面積26,261.1m <sup>2</sup> 、計画樹木本数52,379本でした。小中学校等の公共施設の樹木剪定等の維持管理を行いました。			
事業環境の変化と方向性	事業開始当初から現在までの変化	接道部緑化助成制度は、昭和53年度から緑化推進モデル地区内で始まり、昭和60年度に区内全域へ拡大しました。平成12年度には塀の撤去費も助成対象とする制度となりました。平成14年10月から屋上・壁面の緑化についても助成を開始しました。制度開始以来、助成金の増額や助成対象要件の緩和を行い緑化推進を図っていますが、ここ数年の助成実績は減少しています。緑化計画は建築行為等を行う際に緑化計画書の届出を必要とする制度で、杉並区みどりの条例に基づいて昭和49年度に施行された緑化地域制度が始まりで、平成18年度の杉並区みどりの条例の改正に伴い現在の制度となりました。この制度は区内の新たな緑地の創出に大きな役割を果たしています。			
	事業に対する意見(事業に対する期待・要望・苦情など)	接道部緑化助成制度については、2項道路等で未後退の場合、後退が条件となるため助成対象とならない場合などは不満の声をいただきます。緑化計画に関しては、大規模の案件では、別の基準を持つ都と区の双方の基準を満たす計画を作成するため、手続きが煩雑であるとの苦情をいただくこともあります。また、寄付樹木に関しては、リスクの大きな大木の移植や、移植時期等の条件が折り合わず、止むを得ずお断りする場合にご理解をいただくことが難しいこともあります。			
	今後(3~5年)の予測と方向性	敷地の細分化が進み緑化余力地が減少するなかで、高中木を植栽する代わりに低木と草本類を混在させた緑化が増加していくと思われます。屋上・壁面緑化はヒートアイランド現象を緩和する効果も期待され引き続き需要が高まると思われます。区内の屋上緑化面積は平成24年度の杉並区みどりの実態調査結果に続き、平成29年度の調査結果でも増加しており、今後も増加が期待されます。			
	評価と課題	建築行為等を行う際に建物の用途や用途地域に応じて、きめ細かな指導を行う現在の緑化計画制度は、民有地の緑化を推進し、緑被率の維持に一定の効果があると考えます。また、接道部の緑化をはじめとする助成制度は、緑化率の増加に寄与しているものと考えますが、近年は敷地の細分化により、接道部に緑地を確保することが困難となっており、より一層の制度の周知が課題です。			
翌年度の方針	翌年度予算の方向性(見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持		
		II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し(改善)		
	翌年度予算の方向性の理由・内容	現行の緑化計画制度は有効に機能していますが、今後も適切な緑化指導を行い、緑地の確保に努めます。緑化助成については、区広報を主体としたPRと併せて、パンフレットを活用した働きかけを行い実績の向上を図ります。			

# 令和元年度杉並区事務事業評価表(1)

(00430)

事務事業名称			みどりを守る				款	05	項	04	目	02	事業	003	整理番号	448
現担当課名			みどり公園課				係名			みどりの事業係			連絡先 電話番号	3595	昨年度 整理番号	459
上位施策No・施策名											08 水とみどりのネットワークの形成		予算事業区分		既定事業	
事務事業の概要	事業開始	昭和48年度	実行計画事業 目標 03 施策 08 計画事業 02													
	平成30年度 担当課名	みどり公園課										事業評価区分		一般		
	対象	保護樹木等の補助：個人、事業者 農業従事者				根拠 法令 等		(1)		杉並区みどりの条例、杉並区みどりの条例施行規則						
								(2)		生産緑地法						
	事業の目的・目標(対象をどのような状態にしたいのか)	大きな樹木や樹林を所有者の同意のもと指定し保護していく。特に未来に残したい巨木や珍木については貴重木として指定し手厚く保全する。 生産緑地地区の指定により都市環境の保全機能を有する農地を保全する。				活動指標		指標名(1)		貴重木等指定本数						
									指標説明		貴重木と保護樹木の合計数					
									指標名(2)		生産緑地面積					
									指標説明							
活動内容(事務事業の内容、やり方、手段)	一定基準以上の樹木、樹林、生けがきについて、所有者の申し出により保護指定を行い、倒木事故等に対応する損害保険の加入、所有者の維持管理費の負担軽減のための補助金交付を行い、みどりの保護に努める。 生産緑地の指定により30年間は原則生産緑地を解除(買取り申出)することができない。				成果指標		指標名(1)		貴重木保全率							
									指標説明		貴重木指定本数÷貴重木保全計画本数					
									指標名(2)		保護樹木継続率					
									指標説明		今年度樹木数÷前年度樹木本数					
区分		単位	平成28年度	平成29年度		平成30年度		令和元年度	平成30年度							
			実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績	計画	対計画比(%)							
指標	活動指標(1)	1	本	1,640	1,850	1,621	1,850	1,569	1,850	84.8						
	活動指標(2)	2	m <sup>2</sup>	343,420	350,000	336,840	350,000	329,030	350,000	94.0						
	成果指標(1)	3	%	80	100	80	100	78	100	78.0						
	成果指標(2)	4	%	98	100	99	100	97	100	97.0						
総事業費・コスト把握	事業費	5	千円	60,337	63,155	53,968	53,162	41,804	55,256	平成30年度 予算執行率(%)	78.6					
	(内)投資的経費等	6	千円	16,543	12,440	12,399	3,445	1,003	2,198	特記事項						
	(内)委託費	7	千円	28,277	27,559	24,211	18,144	13,931	18,312	・保護樹林の指定面積等が減少し補助金の支出が減少しました。 ・苗圃施設改修は改修内容を精査した結果、工事費が減少しました						
	職員数	常勤職員数	8	人	4.20	4.10	4.20	4.85	5.11	4.85	・生き物生息場所の保全は修繕が未執行となりました。 ・当初の予定数量に達しなかったため生産緑地築標識撤去・設置工事は減となりました。 ・生産緑地地区は事務事業「用途地域などの案内調整」から「みどりを守る」へ移動しました。					
		再任用職員数	9	人	0.60	0.50	0.50	0.80	0.85	0.67						
		非常勤職員数	10	人	0.10	0.10	0.10	0.18	0.19	0.10						
	人件費	常勤職員分	11	千円	35,960	35,104	36,082	41,666	43,057	40,866						
		再任用職員分	12	千円	2,634	2,195	2,214	3,542	3,769	2,971						
		非常勤職員分	13	千円	297	297	294	530	587	309						
	総事業費 (5+11+12+13)	14	千円	99,228	100,751	92,558	98,900	89,217	99,402							
	単位当たりコスト (14-6)÷1)	15	円	50,418	47,736	49,450	51,597	56,223	52,543							
	財源	受益者負担分	16	千円	0	0	0	0	0	0						
		国からの補助金等	17	千円	0	0	0	0	0	0						
		都からの補助金等	18	千円	0	0	0	0	0	0						
その他の補助金等		19	千円	0	0	0	0	0	0							
特定財源計 (16+17+18+19)		20	千円	0	0	0	0	0	0							
差引：一般財源 (14-20)		21	千円	99,228	100,751	92,558	98,900	89,217	99,402							
受益者負担比率 (16÷14)	22	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0								

# 令和元年度杉並区事務事業評価表（２）

				整理番号	448
平成30年度の事業実施状況	(1) 主な取組	内容	規模	単位	事業費(千円)
		樹木・樹林・生けがき・貴重木の保護指定補助	712	件	30,689
		区営苗圃の維持管理	3,816	m <sup>2</sup>	7,500
		市民緑地の維持管理	3	所	3,108
		生産緑地地区標識撤去・設置			275
		その他(生き物生息場所の保全)			232
平成30年度の事業実施状況	(2) 事業実績	<p>樹木は9本、生けがきは98.5mを新たに保護指定しました。現在、保護樹木1,491本、貴重木78本、保護樹林353,899.01m<sup>2</sup>、保護生けがき6,072.80m<sup>2</sup>となっています。貴重木については平成29年度に実施した杉並区みどりの実態調査の結果を活用して、追加指定樹木の選定作業を行いました。生産緑地については、新規指定：1箇所 1,190m<sup>2</sup>、追加指定：2箇所 560m<sup>2</sup>、削除(地区の全部)：5か所 5,380m<sup>2</sup>、削除(地区の一部)：5か所 4,120m<sup>2</sup>を行った結果、計127箇所 329,030m<sup>2</sup>となりました。</p>			
事業環境の変化と方向性	事業開始当初から現在までの変化	<p>区内に残されたみどりを保全するために、規則で定める基準の樹木等を所有者の同意を得て保護樹木等として指定しています。これは杉並区みどりの条例が施行された当初から柱となる制度で、保護指定することで貴重なみどりを将来にわたり保全するための制度です。しかし、近年は宅地化による周囲の状況の変化等もあり、大きな樹木を維持管理することが難しくなっており、保護指定された樹木等の減少傾向が続いています。多くの生産緑地が令和4年(2022年)に指定から30年を迎え、順次解除(買取り申出)が可能となります。引き続き税制上の優遇措置を受けるには特定生産緑地制度への移行手続きが必要となります。</p>			
	事業に対する意見(事業に対する期待・要望・苦情など)	<p>保護樹木等の存在は、多くの方に恩恵を与える反面、近隣にお住いの方々には日照弊害・落葉による雨どいの詰まり・落葉掃除などが生じている面もあり、保護樹木等の所有者の維持管理や対応に不満がある場合、区へ苦情が届きます。樹木の維持管理は所有者の責務ですが、必要な維持管理経費に対して区の補助金が少額なため、補助金の増額や制度の見直しの意見も寄せられます。また所有者の高齢化に伴い落葉清掃等の日常管理が負担になって樹木の存続が困難となっている例も聞かれます。特定生産緑地制度は新たに創設された制度であるため、移行に対し不安の声があります。</p>			
	今後(3~5年)の予測と方向性	<p>相続等により敷地の細分化が進行するため、個人所有の古くからの屋敷林等の樹林は減少が予想されます。大きな樹木も敷地の細分化や所有者の高齢化による維持管理の困難等により同様に減少傾向が続くと思われます。一方で、マンション等の広い敷地の集合住宅などでは、まとまったみどりの形成、屋上緑化の増加など、新たなみどりの創出の場として期待されます。多くの生産緑地が令和4年(2022年)以降に特定生産緑地に移行されるか、生産緑地を解除し宅地化されるかに分かれます。いずれにせよ税制上の優遇措置のない農地(宅地化農地)は残らないと考えられます。</p>			
評価と課題		<p>これまでの杉並区みどりの条例に基づく屋敷林や貴重木などの保全や緑化計画の義務付けなどにより、区内の緑被率は上昇しており、当事業の効果は得られていると考えます。区が樹木等を保護指定する制度は、維持管理費に対する補助、損害賠償責任保険への加入など樹木の保全や普及啓発に一定の成果を上げています。一方で、樹木所有者からは支援方法についての見直し等を求める意見も寄せられています。区内の多くの生産緑地が、令和4年(2022年)に一気に期限を迎えることから、宅地化が進む可能性があります。新たな特定生産緑地制度への移行を促すことが農地の保全につながることから、関連する部署と連携を図りながらスムーズな移行ができるよう十分周知を図っていきます。</p>			
翌年度の方針	翌年度予算の方向性(見直しの視点)	I 事業コストの方向性	現状維持		
	II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し(改善)			
翌年度の方針	翌年度予算の方向性の理由・内容	<p>保護指定制度は、支援方法と共に指定状況の確認等を行い、適正な制度運用を図っていきます。併せて市民緑地制度など他の施策も活用し、効率的かつ効果的なみどりの保全を図っていきます。生産緑地については特定生産緑地制度への移行手続きの準備に入ります。農業従事者への周知を関連部署と連携して行います。</p>			



# 令和元年度杉並区事務事業評価表（１）

（ 00431 ）

事務事業名称 みどりの基金			款 05	項 04	目 02	事業 004	整理番号 449				
現担当課名 みどり公園課		係名 みどりの計画係	連絡先電話番号 3593			昨年度整理番号 460					
上位施策No・施策名 08 水とみどりのネットワークの形成						予算事業区分 既定事業					
事務事業の概要	事業開始	平成14年度	実行計画事業	目標 03	施策 08	計画事業 04					
	平成30年度担当課名	みどり公園課					事業評価区分	一般			
	対象	基金に寄附を寄せる個人、団体、事業者		根拠法令等	( 1 )	杉並区みどりの基金条例					
					( 2 )	杉並区みどりの基金運営要綱					
	事業の目的・目標（対象をどのような状態にしたいのか）	当面、積立額5億円を目標とする。		活動指標	指標名（ 1 ）	基金寄附件数					
活動内容（事務事業の内容、やり方、手段）	区内のみどりの保全に関する事業の財源に充てるため、区民、事業者及び区が協働して寄附を募る。（仮称）荻外荘公園復原・整備に関する事業の財源に充てるため、その事業に賛同する区内外の方々、事業者に募金を募る。		指標説明	継続寄附団体等数							
			指標名（ 2 ）	過去5年以内に2回以上の寄附があり、該当年度に寄附のあった団体数							
			成果指標	指標名（ 1 ）	年間寄附等総額						
			指標説明	指標名（ 2 ）	継続寄附団体等による寄附等総額						
	指標説明	過去5年以内に2回以上の寄附があり、該当年度に寄附のあった団体の寄附総額									
区分	単位	平成28年度	平成29年度		平成30年度		令和元年度	平成30年度			
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績				計画	対計画比(%)
指標	活動指標（ 1 ）	1	件	144	50	111	50	126	150	252.0	
	活動指標（ 2 ）	2	団体	15	10	14	10	13	10	130.0	
	成果指標（ 1 ）	3	千円	3,655	5,000	2,497	5,000	4,387	5,000	87.7	
	成果指標（ 2 ）	4	千円	268	500	251	500	178	500	35.6	
総事業費・コスト把握	事業費	5	千円	3,789	3,162	2,661	4,566	4,498	5,202	平成30年度 予算執行率(%) 98.5	
	(内) 投資的経費等	6	千円	0	0	0	0	0	0	特記事項	
	(内) 委託費	7	千円	4	14	14	28	28	42		
	職員数	常勤職員数	8	人	0.25	0.25	0.25	0.25	0.20	0.25	
		再任用職員数	9	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		非常勤職員数	10	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	人件費	常勤職員分	11	千円	2,141	2,141	2,148	2,148	1,685	2,107	
		再任用職員分	12	千円	0	0	0	0	0	0	
		非常勤職員分	13	千円	0	0	0	0	0	0	
	総事業費 (5+11+12+13)	14	千円	5,930	5,303	4,809	6,714	6,183	7,309		
	単位当たりコスト (14-6)÷1	15	円	41,181	106,060	43,324	134,280	49,071	48,727		
	財源	受益者負担分	16	千円	0	0	0	0	0	0	
		国からの補助金等	17	千円	0	0	0	0	0	0	
		都からの補助金等	18	千円	0	0	0	0	0	0	
その他の補助金等		19	千円	0	0	0	0	0	0		
特定財源計 (16+17+18+19)		20	千円	0	0	0	0	0	0		
差引：一般財源 (14-20)		21	千円	5,930	5,303	4,809	6,714	6,183	7,309		
受益者負担比率 (16÷14)	22	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			

# 令和元年度杉並区事務事業評価表（2）

		整理番号 449			
平成30年度の事業実施状況	(1) 主な取組	内 容	規模	単位	事業費（千円）
		みどりの基金寄附総額	126	件	4,387
		みどりの基金の利子			7
		その他（普及啓発用品購入ほか）			104
平成30年度の事業実施状況	(2) 事業実績	<p>みどりのイベントや落ち葉感謝祭等のイベント時にみどりの基金をPRし、寄附を募りました。また、荻外荘建物内一部公開イベントを2回、移築部材公開イベントを1回開催し、（仮称）荻外荘公園復原・整備について寄附を募りました。</p> <p>荻外荘復原・整備の寄附趣意書をリニューアルし、1万円以上の寄附者を荻外荘倶楽部会員とし、金額に応じた特典を用意しました。ふるさとチョイスを利用したふるさと納税として「荻外荘」の復原・整備、みどりの基金に寄附がありました。</p>			
事業環境の変化と方向性	事業開始当初から現在までの変化	<p>近年、年間の寄附総額が少額のまま推移してきましたが、杉並区みどりの基金運営要綱を改定し、用途に「区を代表する公園等の整備」を加え、「（仮称）荻外荘公園の整備」を掲げたところ平成28年度より寄附総額が増えています。また、ふるさとチョイスを利用したふるさと納税が本格的に始動し、区外の方の寄附が集まりました。平成30年度には（仮称）荻外荘公園復原・整備のための寄附趣意書のリニューアルを行いました。寄附額1万円以上の寄附者を荻外荘倶楽部会員とし、特典として会報紙や会員限定イベントの参加、さらに寄附金5万円以上で無地のタイル、寄附額10万円以上で龍のタイルの認定などを用意しました。</p>			
	事業に対する意見（事業に対する期待・要望・苦情など）	<p>寄附した方からの意見としては、保全が必要な樹林地等の購入や、保護指定樹木等を管理するための費用などを望む声があります。また、（仮称）荻外荘公園の復原・整備に賛同する方の寄附がありました。また、寄附の用途について報告を望む声があります。寄附の仕方については現金ではなくクレジット払いを希望する方がいます。一方、寄附しない方の理由としては、寄附をする機会が無い、寄附の仕方がわからないなどがあります。</p>			
	今後（3～5年）の予測と方向性	<p>（仮称）荻外荘公園の復原・整備やみどりの保全などの事業に賛同する区内外の方々から「ふるさとチョイス」を利用した寄附の増加が見込まれます。特に、スマートフォンやインターネットから容易に寄附することができることから、その手軽さと、クレジット払いの高額寄附が今後増えることが予測できます。</p>			
評価と課題		<p>みどりの基金の活用については保護樹林の助成金から保護樹林樹木保険に充当先を変えることで、寄附金と取崩し金のバランスがとれ、基金の良好な運営が可能となりました。一方、（仮称）荻外荘公園復原・整備については、多くの費用と時間が掛かるため、区内外の方に長く支援をしていただける仕組みづくりが必要です。特に、荻外荘は平成28年3月に国の史跡に指定されたことから全国の方から支援をしていただけるふるさと納税の制度を最大限利用しながら寄附を幅広く募ることや、イベントや広報、ホームページ、SNSなどで荻外荘の認知度を上げるためのPR強化に努めることで、寄附金の増額を目指します。</p>			
翌年度の方針	翌年度予算の方向性（見直しの視点）	I 事業コストの方向性	拡充		
		II 事業の改善の方向性	手段・方法の見直し（改善）		
翌年度の方針	翌年度予算の方向性の理由・内容	<p>みどりの基金は、寄附をしていただくという一方通行ではなく、その用途を寄附者に報告するなど相互の関係を築き継続した支援者となってもらうことが重要です。</p> <p>荻外荘の復原・整備については平成30年度に（仮称）荻外荘公園整備基本計画を策定し、今後のスケジュール等が具体的になったことから、区内外の方に支援を幅広くお願いする寄附金募集の強化を図ります。</p>			

# 令和元年度杉並区事務事業評価表(1)

(00432)

事務事業名称		公衆便所の維持管理			款	05	項	04	目	03	事業	001	整理番号	450	
現担当課名		みどり公園課		係名	管理係			連絡先電話番号	3573		昨年度整理番号	461			
上位施策No・施策名										08 水とみどりのネットワークの形成		予算事業区分	既定事業		
事務事業の概要	事業開始	昭和28年度													
	平成30年度担当課名	みどり公園課			事業評価区分		施設維持管理								
	対象	区立公衆便所16所			根拠法令等	(1)		杉並区公衆便所条例							
						(2)		地方自治法第2条第3項、281条第2項							
	事業の目的・目標(対象をどのような状態にしたいのか)	公衆便所を適切に維持管理し、安全で快適な利用と周辺地域の環境衛生保持を行う。			活動指標	指標名(1)		公衆便所数							
					指標説明		定期清掃回数(年間延べ回数)								
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手段)			指標名(2)	指標説明										
	公衆便所の定期的な清掃、管理及び機能を保持するための維持補修を行う。			成果指標	指標名(1)										
					指標説明										
				指標名(2)	指標説明										
					指標説明										
区分		単位	平成28年度	平成29年度		平成30年度		令和元年度	平成30年度						
			実績	計画	実績	計画(目標値)	実績	計画	対計画比(%)						
指標	活動指標(1)	1 所	16	16	16	16	16	16	100.0						
	活動指標(2)	2 回	5,464	5,558	5,547	5,540	5,478	5,688	98.9						
	成果指標(1)	3													
	成果指標(2)	4													
総事業費・コスト把握	事業費	5 千円	20,479	22,293	21,754	24,175	22,506	29,503	平成30年度予算執行率(%)	93.1					
	(内)投資的経費等	6 千円	0	0	0	1,518	2,231	8,407	特記事項						
	(内)委託費	7 千円	16,099	18,213	17,759	19,695	18,421	25,023							
	職員数	常勤職員数	8 人	1.15	1.15	1.15	0.95	0.96	0.90						
		再任用職員数	9 人	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20	0.17						
		非常勤職員数	10 人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.12						
	人件費	常勤職員分	11 千円	9,846	9,846	9,880	8,161	8,089	7,583						
		再任用職員分	12 千円	878	878	886	886	887	754						
		非常勤職員分	13 千円	0	0	0	0	0	371						
	総事業費(5+11+12+13)	14 千円	31,203	33,017	32,520	33,222	31,482	38,211							
	単位当たりコスト((14-6)÷1)	15 円	1,950,188	2,063,563	2,032,500	1,981,500	1,828,188	1,862,750							
	財源	受益者負担分	16 千円	0	0	0	0	0	0						
		国からの補助金等	17 千円	0	0	0	0	0	0						
		都からの補助金等	18 千円	0	0	0	0	0	0						
その他の補助金等		19 千円	0	0	0	0	0	0							
特定財源計(16+17+18+19)		20 千円	0	0	0	0	0	0							
差引:一般財源(14-20)		21 千円	31,203	33,017	32,520	33,222	31,482	38,211							
受益者負担比率(16÷14)	22 %	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0								

# 令和元年度杉並区事務事業評価表（２）

				整理番号	450	
平成30年度の事業実施状況	(1) 主な取組	内 容		規模	単位	事業費（千円）
		地域別ブロック方式清掃業務委託		15	所	17,404
		公衆便所の光熱水費		16	所	3,226
		公衆便所の維持補修		16	所	1,716
	その他（公衆便所の樹木管理等）					160
(2) 事業実績	区内16箇所に設置している公衆便所維持管理のため、日常清掃、設備の改修および施設の修繕などを実施しました。					
事業環境の変化	事業開始当初から現在までの変化					
	事業に対する意見（事業に対する期待・要望・苦情など）					
	今後の予測					
評価と課題	施設が経年劣化していく中で清潔で利用しやすい公衆便所を提供するには、日常の定期清掃や設備の修繕等では限界があり、また、バリアフリー化も課題となっています。今後、限られた予算の中で区民サービスの向上を図るため、施設の老朽度合いやバリアフリー化が急がれる公衆便所を総合的に勘案した上で、計画的に改修を行います。また、日常の維持管理面では、利用者の利便性・快適性の向上を図るため、特別清掃の実施やすべての個室にトイレトペーパーを設置するなど利用者へのサービスの充実を図っています。					
中長期的な改善・見直しの方向	今後の方向性（見直しの視点）	I 事業コストの方向性				
		II 事業の改善の方向性				
今後の進め方						

# 令和元年度杉並区事務事業評価表(1)

(00433)

事務事業名称		公園緑地事務所等の管理運営				款	05	項	04	目	04	事業	001	整理番号	451	
現担当課名		みどり公園課		係名		管理係		連絡先電話番号		3572		昨年度整理番号		462		
上位施策No・施策名										08 水とみどりのネットワークの形成		予算事業区分		既定事業		
事務事業の概要	事業開始		昭和47年度													
	平成30年度担当課名		みどり公園課								事業評価区分		施設維持管理			
	対象		公園緑地事務所(2所)、公園管理事務所(11所)		根拠法令等		(1)		都市公園法、杉並区立公園条例、同条例施行規則							
							(2)		杉並区公園緑地事務所処務規程							
	事業の目的・目標(対象をどのような状態にしたいのか)		公園緑地事務所及び公園管理事務所の管理運営を行い、公園維持管理ほか事業の事業執行を円滑にする。		活動指標		指標名(1)		対象事務所数							
				指標説明		指標名(2)		対象管理面積(延床面積)								
活動内容(事務事業の内容、やり方、手段)		公園緑地事務所及び公園管理事務所の施設・設備維持、事業所における業務運営を補佐する。		指標説明		成果指標										
						指標名(1)										
						指標説明										
						指標名(2)										
						指標説明										
						指標名(2)										
						指標説明										
						指標名(2)										
						指標説明										
						指標名(2)										
						指標説明										
						指標名(2)										
						指標説明										
						指標名(2)										
						指標説明										
						指標名(2)										
						指標説明										
						指標名(2)										
						指標説明										
						指標名(2)										
						指標説明										
						指標名(2)										
						指標説明										
						指標名(2)										
						指標説明										
						指標名(2)										
						指標説明										
						指標名(2)										
						指標説明										
						指標名(2)										
						指標説明										
						指標名(2)										
						指標説明										
						指標名(2)										
						指標説明										
						指標名(2)										
						指標説明										
						指標名(2)										
						指標説明										
						指標名(2)										
						指標説明										
						指標名(2)										
						指標説明										
						指標名(2)										
						指標説明										
						指標名(2)										
						指標説明										
						指標名(2)										
						指標説明										
						指標名(2)										
						指標説明										
						指標名(2)										
						指標説明										
						指標名(2)										
						指標説明										
						指標名(2)										
						指標説明										
						指標名(2)										
						指標説明										
						指標名(2)										
						指標説明										
						指標名(2)										
						指標説明										
						指標名(2)										
						指標説明										
						指標名(2)										
						指標説明										
						指標名(2)										
						指標説明										
						指標名(2)										
						指標説明										
						指標名(2)										
						指標説明										
						指標名(2)										
						指標説明										
						指標名(2)										
						指標説明										
						指標名(2)										
						指標説明										
						指標名(2)										
						指標説明										
						指標名(2)										
						指標説明										
						指標名(2)										
						指標説明										
						指標名(2)										
						指標説明										
						指標名(2)										
						指標説明										
						指標名(2)										
						指標説明										
						指標名(2)										
						指標説明										
						指標名(2)										
						指標説明										
						指標名(2)										
						指標説明										
						指標名(2)										
						指標説明										
						指標名(2)										
						指標説明										
						指標名(2)										
						指標説明										
						指標名(2)										
						指標説明										
						指標名(2)										
						指標説明										
						指標名(2)										
						指標説明										
						指標名(2)										
						指標説明										
						指標名(2)										
						指標説明										
						指標名(2)										
						指標説明										
						指標名(2)										
						指標説明										
						指標名(2)										
						指標説明										
						指標名(2)										
						指標説明										
						指標名(2)										
						指標説明										
						指標名(2)										
						指標説明										
						指標名(2)										
						指標説明										
						指標名(2)										
						指標説明										
						指標名(2)										
						指標説明										
						指標名(2)										
						指標説明										
						指標名(2)										
						指標説明										
						指標名(2)										
						指標説明										
						指標名(2)										
						指標説明										
						指標名(2)										
						指標説明										
						指標名(2)										
						指標説明										
						指標名(2)										
						指標説明										
						指標名(2)										
						指標説明										
						指標名(2)										
						指標説明										
						指標名(2)										
						指標説明										

# 令和元年度杉並区事務事業評価表（２）

				整理番号	451	
平成30年度の事業実施状況	(1) 主な取組	内 容		規模	単位	事業費（千円）
		公園緑地事務所等の光熱水費	11	所	12,980	
		公園緑地事務所等の警備・設備保守等委託	11	所	13,964	
		公園緑地事務所等の清掃	10	所	10,314	
		角川庭園・幻戯山房の管理運営	1	所	1,407	
		その他（公園緑地事務所等の管理運営費（上記以外））			9,006	
事業環境の変化	(2) 事業実績	南・北公園緑地事務所及び公園管理事務所11所の維持管理を行いました。 井草森公園及び塚山公園の管理委託事業者、大田黒公園の指定管理者の選定委員会を開催しました。				
	事業開始当初から現在までの変化					
	事業に対する意見（事業に対する期待・要望・苦情など）					
	今後の予測					
評価と課題		大規模公園等の運営・管理については、管理事務所が行っておりますが、大田黒公園、桃井原っぱ公園、井草森公園、下高井戸おおぞら公園の4園は、民間事業者による運営・管理が行われております。平成31年度は、新たに塚山公園を民間事業者による運営・管理へ移行します。また、施設の老朽化により設備等の修繕が増加しており、今まで以上の安全管理と計画的な施設保全が必要となっております。				
中長期的な改善・見直しの方向	今後の方向性（見直しの視点）	I 事業コストの方向性				
		II 事業の改善の方向性				
	今後の進め方					